第149号
郵政産業ユニオン PIWU TOKYO

郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031 東京都中央区京橋3−6−3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX　03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

19春闘は、私たちの暮らしと日本社会の未来がかかった春闘です。

安倍首相は“アベノミクス”の成果や「５年連続で今世紀に入って最高水準の賃上げがされている」と自慢しています。しかし、私たちの生活に「成果」や賃金引き上げはみられません。むしろ、統計不正問題で明らかになったように実質賃金はマイナスです。そして、非正規労働者が全体の４割に達し、貧困と格差が年々拡大しています。

その一方で、大企業は内部留保を４００兆円以上も積み増しし、株主配当を大きく増やしました。大企業と富裕層だけが大儲けし労

大幅賃上げ、大幅増員を勝ち取ろう！

＝賃上げ要求額＝

- 正　社　員＝20,000 円
- 短時間社員＝20,000 円
- 月給制社員＝２３,000 円
- 時給制社員＝どこでも最低時給
- 1,200 円以上
- 再雇用社員＝２６,000 円
（フルタイム）

＝年間一時金要求＝

- 正　社　員＝４、４月
- 月給制社員＝４、４月
- 時給制社員＝平均賃金の４、４月
- 非正規社員の正社員化と均等待遇。諸制度や手当を正社員と同様にする等。

働者・国民の暮らしは苦しくなるばかりです。

要員不足は深刻

Ｙ局集配労働者は、「ほとんど夜勤欠区で通配をやってから夜勤をやる。その人は昼の休憩をとらず２時頃帰ってきて、少し休息して働き始める。事実上１２時間労働。これが当たり前に行われている。このままいったら過労死する」と怒っていた。

都内に働く一般職社員は、「毎月手取り２０万円にいきません。残業が多いときは超えることがありますが、ほとんどありません。共催の掛け金が高いのも大変です。仕事量の割に賃金が安いので大幅賃上げをしてほしい」と切実な声を寄せていま

要求実現 ストライキを背景に交渉

郵政ユニオン第７回中央委員会は、賃上げと労働条件の改善とあわせ、国民生活を苦しめる安倍「暴走」政治を許さないたたかいに全力で取り組むことを決定しました。賃上げや増員、非正規の正社員化と待遇改善など要求実現のために、全組合員が団結を固めストライキでたたかう体制を確立することを決めま